



PRESS RELEASE

大学記者クラブ加盟各社 御中

平成20年12月25日
岡山大学

環境学の視点からのエネルギー問題の解決に関する国際シンポジウム ～二酸化炭素削減へのアプローチ～ 開催のご案内

本シンポジウムは、CO₂ 放出を抑制できる地熱発電や風力発電といった代替案に関する現在の技術、CO₂ の地下空間への封じ込め技術、2006年時点で電力量の30%を超えるに至った原子力発電の抱える深刻な課題である放射性廃棄物処理技術について、専門家に講演いただくものです。なお、後者について、スイス国の取組みを同国研究者から直接聞く機会を準備しました。

<趣旨>

突然の原油高は、燃料だけでなく食料危機の様相も呈し、我々が日頃如何に化石燃料に依存していたかを知らされました。今回の教訓と昨今の環境問題は、代替エネルギー源の準備と、既に排出済み二酸化炭素の処理の必要性を教えてくれるものであり、これらは世界がいま目指している持続可能な社会形成には不可欠です。

<概要>

日 時 平成21年1月16日

場 所 岡山大学大学院総合研究棟6階

プログラム 10:00-10:10 挨拶 阿部宏史（岡山大学環境学研究科長）

10:15-12:15 セッション “二酸化炭素削減への努力”

- ① 二酸化炭素の増加と地球温暖化 岩田 徹（岡山大学環境学研究科）
- ② 二酸化炭素の地下への封じ込めに関するシミュレーションによる技術開発
オラフ・コルデッツ（ドイツ・環境研究所兼ドレスデン工科大学）
- ③ ドイツにおける地熱発電の研究 渡邊教弘（ドイツ・環境研究所）
- ④ 瀬戸内海の風力発電能力 比江島慎二（岡山大学環境学研究科）



PRESS RELEASE

13:15-15:45 セッション “低中線量放射性廃棄物処理技術の現状”

- ⑤ 国立研究センターにおける廃棄物マネジメント H.-F. Beer (スイス・PSI)
- ⑥ スイスにおける地層処理場選定プロセス F. Altorfer (スイス・ENSI)
- ⑦ シミュレーションによる放射性廃棄物の地層処理研究
G.Kosakowski (スイス・PSI)
- ⑧ 地下水流れと物質移動のパラメトリック解析
小松 満 (岡山大学環境学研究科)
- ⑨ 低線量放射性廃棄物の地下処分にに関する研究 進士喜英 (日本原燃 (株))

参加費 無料

※会場で発表資料等を配布する予定です。

主催 岡山大学環境学研究科 および 岡山大学廃棄物マネジメント研究センター

【問合せ先】

谷口健男 岡山大学廃棄物マネジメント研究センター

Phone 086 251 8853 Fax 086 251 8866

Email taniguti@cc.okayama-u.ac.jp